



ん…♡

だって湯船に
使ってる間ずっと

すごいのが
当たってた
じゃない

せ…先輩!?

そ…
それは…っ

挿入りたい…
でしょ?

で…でも
また汗流さないと
いけない…し



もう…
察してよ…っ

お昼あんなこと
言われて…
いまお尻に
押し付けられて

私が…
シたい…の!!

せ…
先輩…!!

お尻



あぁッ♡

う……っ
そ……そういうえはば
あんなことって？

ふふ……
内緒♡

計算……
感じないから
いいのよね……♡

アッッッッ

ほら……
余計なこと
考えてないで

いっぱい
突いて？

先輩に
こんなねだって
もらえるなんて……
嬉しいです……っ





んあ……♡
すげ……い♡

あああ……♡

私……本来——
結構単純なの……よっ

あ……それ
頭しびれ——ッ♡

1/0.

先輩……!!

先輩……!!

1/0.

1/0.

1/0.

1/0.



ああ……
だ……め……え♡

ごめんなさ——
先にイカせ……て……ッ♡

あ……あ……
あ……あ……あ……♡♡

あ……あ……

あ……あ……
あ……あ……

あ……あ……

あ……あ……

あ……あ……
あ……あ……
あ……あ……

あ……あ……
あ……あ……

あ……あ……
あ……あ……
あ……あ……



あ…ああ…っ♡

せ…
先輩…っ

んん…っ♡

おーっ

あーっ

あーっ

あーっ

だ…射精す…まで
続けていい…けど…

少しは…
手加減
…してよ?

は…
はい…!

ガッ
ガッ

あーっ

おおおお……♡♡

だ……め……っ
これ……奥……激しく……っ
された……らあ……♡

先輩のこの声……
すご……エロくて
興奮します……っ

こんな弱いトコ
全部……知られて……っ

キミの……っ
おちんちんでしか……
もう……満足……
できな……♡♡



先輩...!

あ...っ

あ...っ

あ...っ

あ...っ

あ...っ

先輩...!!

あ...ッ

あ...ッ

あ...ッ

あ...ッ

あ...ッ

あ...ッ

あ...ッ

ああ...ッ
だめ...
またイク...っ

俺も...
先輩!!!



先輩...!

あ...っ

あ...っ

あ...っ

あ...っ

あ...っ

先輩...!!

先輩!!!

先輩!!!

先輩!!!

先輩!!!

先輩!!!

先輩!!!

ああ...ッ
だめ...
またイク...っ

俺も...
先輩!!!



あ...あ...あ...♡

く...あ

熱いの...
出て...る...っ♡♡

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

う...
先輩...っ

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あ...♡

あ...あ...♡

あ...♡

もう…
手加減してって
言ったのに…♡

すみません
止まりませんでした…っ

ダメね…
もうセックスは
キミにされるが
ままだわ…♡

ほ♡

ほ♡
ほ♡
ほ♡

し…仕事の方も
もっと頑張ります…っ

ふふ…
じゃあ私も…

もう少しだけ
料理…
頑張ってみようかな♡

